

CEFR-J レベル

A1.2

技能

Spoken Production

Can Do descriptor

前もって発話することを用意した上で、日常生活の物事を、簡単な語や基礎的な句を限られた構文を用い（原文ママ）、簡単に描写することができる。

テスト・タスク

あなたは英語の授業で、ALT の先生に日本の食べ物について紹介することになりました。そこであなたは、牛丼について話すことにしました。牛丼がどんな食べ物であるか、簡単に説明してください。準備時間は 1 分、話す時間は 30 秒です。

解答例

例 1 : *Gyudon* is (a bowl of) rice with (sliced) beef and onion on the top. It's sweet and salty.

例 2 : *Gyudon* is rice and beef. It is cooked in soy sauce and sugar.

採点基準

A: 牛丼について、簡単な構文を用いて、それを知らない人にわかるように説明できる。誤りがあっても意思疎通にほとんど影響がない。

B: 牛丼について、簡単な構文を用いて説明している。意味は伝わるが、誤りや日本語の混在により、聞き手に多少負担がかかる。

C: 牛丼について何か話しているものの、求められた説明になっていない。

D: 牛丼について、ほとんど何も説明できない。

(A : 当該レベルより上、B : ちょうど当該レベル、C : 当該レベルに少し届かない、

D : 当該レベルに全く届かない)

開発段階

第 1 期 (作成) 第 1 期 (実施) 第 1 期 (分析)

第 2 期 (改訂) **第 2 期 (実施)** 第 2 期 (分析)

メモ

採点基準を満たしていれば、必ずしも 30 秒間話し続ける必要はない。なお解答例を、聞き手が多少努力すれば理解できる程度の発音で話せれば、A 評価である。

開発担当者

高田 智子